

みみタロウ

にほんごばん
日本語版 ☆ 110号 2015年2月

しがけんこくさいきょうかいボランティアグループ。「みみタロウ」

おおつし はま ひあざうみ
大津市におの浜 1-1-20 ピアザ淡海 2F Tel/Fax :
077 - 523 - 5646 E-mail : mimitaro@s-i-a.or.jp
URL : <http://www.s-i-a.or.jp>

 : <https://www.facebook.com/siabiwako>

日本の看護師1年生！

にほん

かんこく

ねんせい

みみタロウは再び滋賀県病院(栗東市)を訪れ、経済連携協定(EPA)に基いて来日された
看護師のシュリット カトリーヌ カウイランさんと、副看護部長の安井明子さんにお話をうかがいました。



安井さんとカトリーヌさん

の看護師試験は、未だ
後3年以内に日本の看護師国家試験に合格できなければなりません。私はフィリピンで5年間の
帰国しなければなりません。私はフィリピンで5年間の
看護師経験があるので医療の知識はありますが、日本語
は来日が決まるまで全く触れたことがなく、言葉が大き
な難関となりました。日本語は初步から始まって、試験に
出題されるあらゆる分野の看護用語も習得せねばなら
ず、日本語教室や研修などに通って猛勉強。院内でも
看護助手として様々な部署を体験しながら試験に備えま
した。1年目の試験は来日直後で受験せず、2年目は准
看護師の試験には合格したものの、看護師試験はあと
数点で涙を呞むことに。そして昨年、病院の皆さんのお
応援もあって、晴れて合格。今は看護師として
フィリピンでも担当していた透析看護に関連する消化器
内科、腎臓内科で勤務しています。

いろいろじたい ふいりびん にはん きほんてき おな
医療 자체はフィリピンも日本も基本的には同じですが、
いりょう じょうきょう おお こと いりょう ほけん
医療をめぐる状況は大きく異なります。まず医療保険。
にほん こくみんかいほんせんいど ひと いりょう い
日本では国民皆保険制度があり、どんな人にも医療が行
とど ふいりびん こうてきいりょうせんいど せいひ
き届きますが、フィリピンでは公的医療制度が整備されて
ほけん いちぶ ふゆうそう いりょう おんけい う
おらず、保険は一部の富裕層のもので医療の恩恵を受
ひとびと たくさん いりょうげんば ちが
けられない人々が沢山います。医療現場の違いでは、
ふいりびん めっさん さいりょう にほん つか
フィリピンでは滅菌して再利用するものも、日本では使い
す せいひん いりょう き き さいしんがた おね
捨ての製品だったり、医療機器も最新型のものが多いで
す。かんごし しこと じょうきょう こと
看護師の仕事についても状況は異なります。
ふいりびん おお かんごし かいがい はたら
フィリピンでは、多くの看護師が海外で働いていますが、
はいけい こくない かんごし ぼしゅう すく じじょう
その背景には国内で看護師の募集が少ないという事情
かんごし ふそく にほん たいしようとき かんごし
があり、看護師が不足している日本とは対称的。看護師
はいち にほん かんじや にん たい かんごし ひとり
配置は、日本では患者7~10人に対して看護師一人の
わりあい ふいりびん にん かんじや たい ひとり
割合ですが、フィリピンでは20人の患者に対して一人と

けいざいれんけいきょうて
経済連携協定(EPA)に基いて来日された
もじづ
らいにち
ちよう やすいあきこ はなし
部長の安井明子さんにお話をうかがいました。

じょうきょう しごと ないよう ふいりびん
いう状況です。仕事の内容については、フィリピンでは
かぞく にゅういんちゅう かんじゅう しょくじかいじょ せわ おこな
家族が入院する者の食事介助などの世話を行い、
かんごし いりょう たずさ ほん かんこし
看護師は医療に携わるだけですが、日本では看護師が
しんりょう ほじょ りうようじょう せわ すべ おこな しごと
診療の補助と療養上の世話を全てを行うため、仕事の
はんい ひろ ちが
範囲が広いという違いがあります。

いままいにちおおまなたのはたら
今は毎日、多くを学びながら楽しく働いています。
もんたいことばすたつふかんじやなか
問題の言葉は、スタッフや患者さんとやりとりする中で
じょうたつかんじやほうげんりかいなか
上達してきました。まだ患者さんの方言が理解できなか
はやくらくかえはな
つたり早口についていけなくて繰り返して話していただく
わたししひとはな
こともあるのですが、私の知っている人はゆっくり話して
なかえいごはなひとはな
くださったり、中には英語で話しかけてくださる人もいらっしゃ
たがるぐごえいごはなかんじや
しゃいます。また、タガログ語や英語しか話せない患者さ
んが来られた時に通訳をさせていただいたこともあり、と
よろこときうやくすこしごとおつ
ても喜んでいただきました。もう少し仕事が落ち着いたら
ふいりひんかぞくよいつしょくく
らフィリピンにいる家族を呼んで一緒に暮らし、そしていつの日か、フィリピンの病院で日本で得た知識を伝える
わたしゆめえちしきつた
ことが私の夢なんですよ。

にはんせいかつしょくじだいすふりいびん
日本の生活や食事も大好きです。 フィリピンでは
なまざかなまつたすし
生魚などは全く食べなかつたのに、お寿司も大好きに
なりました！お正月には安井さんの家に連れて行つても
きのものきいつしょもち
着物を着せてもらつたり、一緒にお餅つきをして
にほんぶんかたの
日本文化を楽しませていただきました。
しがすふりいびんじんともだちたくさん
滋賀に住むフィリピン人の友達も沢山できました。中には
なしごとせいかつすとれすひと
慣れない仕事や生活でストレスをためている人もいます
が、ここで暮らしているのは日本文化に触れるチャンスで
す。どんどん出かけて、大いに楽しみましょう！

やすい かとりーぬ びょういん はじ むか がいこくじん
安井さん: カトリーヌさんは病院が初めて迎えた外国人
かんごし かとりーぬ かんごしこっしゃけんごうかく
の看護師さん。カトリーヌさんの看護師国家試験合格は、
びょういんす たつ ふせんいん ねが おおよろこ
病院スタッフ全員の願いだったので、大喜びしています。
かとりーぬ がんぱりや がんぱ
カトリーヌさんはすごく頑張屋さんなので、頑張りすぎな
いようには。 そして患者さんやご家族から「カトリーヌさ
んで良かった」と言ってもらえるような素晴らしい看護師さ
んになってください!